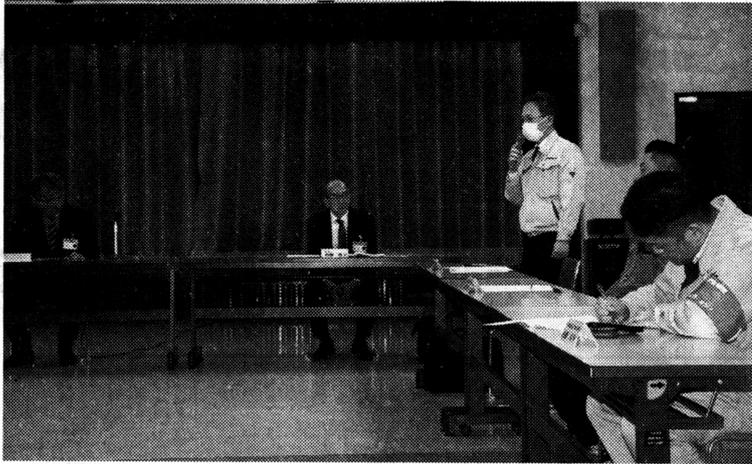


芦別市地方創生塾が発足

塾長に嶋大輔さん選出

初の設立
総会開催
芦別高の活動応援



【芦別】芦別市地方創生塾の設立総会が4月24日、市民会館で開かれた。塾長に嶋大輔さん(嶋産業代表)を選出し「芦別市地方創生塾」が発足した。事業計画では、芦別高2年生の研修授業への講師派遣や、道の駅スタンプラザ芦別での「高校生カフェ」などを決定した。

主催の事業で芦別市が選ばれ「ほっかいどう学地方創生塾」を開催。高校生の目線で芦別市に何かあればを質問し、高校生が放課後に立ち寄れる場所や世代間交流ができる居場所があればの発想から「高校生カフェ」を考案。翌年には調理に詳しい講師も参加して試食会を実施。1日限定でオープン予定が、コロナ禍で断念した経緯がある。

22年からは市教委主催として、芦別高2年生の地域創生ゼミ生10数人で高校生カフェを2回開店した。またゼミでの活動も発表。売上金は市に寄付し、活動報告会を開催している。

23年、24年も同様のカフェを実施したが、当初から関わってきた関係者の中から、芦別市地方創生塾を任意団体として団体化する機運が盛り上がり、今回の設立総会となった。

設立総会で、高橋俊之教育長は「芦別高校の魅力ある学習の場と学校以外の学ぶ活動を通じて、地域社会に参加する街づくりを」とあいさつ。創生塾規約や会計規定、団体名簿の事業計画などを決めた。

役員は次の通り。(敬称略)
▽塾長 嶋大輔▽副塾長 坂田啓一郎▽理事 石岡祐二 佐藤大河 小山雄也▽監査 吉村佳名子 大高陽介
▽構成員 新村充 藤田悠介 大橋良祐
【船木宗司】

あいさつする嶋塾長